

高梁2025 “地域医療はまちづくり”

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

高梁中央病院 DMAT による能登半島地震被災地での活動報告

高梁・新見圏域唯一の災害拠点病院である高梁中央病院では、1月25日～30日、能登半島地震の被災地である能登町（石川県）へ災害派遣医療チームDMAT 隊員6人（医師・看護師・作業療法士・臨床検査技師・臨床工学技士）を派遣しました。

現地では、岡山・広島・香川など中四国6県のDMATが本部活動、病院・施設・避難所支援を行い、当院は高齢者施設での支援活動を行いました。地震の影響で電気・暖房が使えない場所もあり、電気・暖房が使える廊下やホールにベッドを並べて約80人が生活している状況でした。

入所者の褥瘡の処置、脱水患者の診察・点滴のほか、施設職員とともに食事・内服・排泄の介助などを実施しましたが、職員も被災者であり、時間帯により人員の確保が難しく、今後の生活や仕事への不安を訴える職員のケアも必要となる状況でした。

岡山県内では12病院が災害拠点病院の指定を受けており、各医療機関のDMAT 隊員が入れ替わりで被災地支援を行っています。このたびの能登半島地震に際し心よりお見舞い申し上げます、また、一日も早い復興をお祈り申し上げます。（高梁中央病院・DMAT 派遣メンバー）



高梁中央病院での出発式



能登町での支援の様子

市ウェブサイト「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。



☎地域医療連携課 ☎ 21-0304

協力隊がゆく

こんにちは。市内高校の魅力発信をミッションとして活動しています。渡邊香織です。今年はずいぶん暖冬でしたが、久しぶりの高梁で過ごす冬景色に懐かしさを感じる毎日でした。高梁市に帰ってきて、協力隊としての活動も1年が経とうとしています。4月当初は高校生と関わることに少なからず不安もありましたが、それぞれの高校の特色を感じながらも、素直で優しい生徒たち・頼りになる先生方に囲まれて、日々楽しみながら活動させていただいています。



渡邊 香織 隊員



高梁城南高校では、高校の公式インスタグラムの作成のために電気科・デザイン科・環境科学科の各学科の授業撮影を行いました。また、2年生の全学科合同で行っている総合的な探求の授業のサポートをさせていただきました。専門性に富んだ授業、最新の技術を活用した授業が行われており、自

来年度は、今以上に市内に通う高校生の活躍を広めていきたいと考えています。SNSなどでの広報活動の活発化のために映像技術のスキルアップを目指して頑張ります。

市内の高校に通っている学生に「高梁市で学んでよかった」と思ってもらえるよう、地域の方と出会う、参加したりする機会が増えるようサポートをしていきます！

分が学生だった時よりも格段に進化していることを目の当たりにすることができました。宇治高校では、4月から一部の生徒の下宿がスタートしました。親元から離れた生活や学校生活での不安などを少しでも解消できるような、毎週面談などのサポートを行いました。今では地域の方とも馴染み、楽しく学校へ通う姿が見られるようになりました。



健康づくり応援通信

育児を楽しもう！

☎健康づくり課 ☎ 21-0228



市公式 Youtube 体操などのコンテンツを視聴できます

近年、「ワンオペ育児」「イクメン」などの育児に関するさまざまな言葉をよく耳にします。男性の育児休業制度も創設され、男性の2022年の育児休業取得率は17.1%となりました。

①子育てをしながら自分の人生を楽しもう

育児を楽しみ、笑顔で子どもに関わることで、子どもの自己肯定感や社会性の発達を促します。また、子どもに向き合うためには親や保護者は時間のやりくりが必要です。タイムマネジメント能力やコミュニケーション能力の向上など、子育てを通じて大人の成長につながります。

②子育てや家事を労おう

子育てには、両親やそのほかの保護者、保育士さんなど、考え方やコミュニケーションの方法が異なるさまざまな大人が関わります。お互いをねぎらい大切にすることが、子どもにも良い影響を与えます。

子育てや家事は大変な仕事です。頑張っている人を応援し、できる範囲で協力していくことで、子どもも大人も楽しく過ごせるのではないのでしょうか。



中村友樹 保健師 (健康づくり課)

父親として育児に関わっています。男性、女性、それぞれ得意なことを上手に生かして育児をしていけるよう保健師としてサポートしていきたいです。不安なことは何でも相談してください！

高梁市では、子育て応援チケットを発行しています。子育ての負担軽減を目的に子育て支援サービスを1回無料（一部負担あり）で体験していただくことができますので、ぜひご利用ください。



備中公民館

公民館へ行こう！

備中公民館は市の西端、備中町布賀にあります。

公民館では、より元気で活力ある町を目指して、生涯学習講座6講座(手話・ヨガ・陶芸・民謡・子供神楽・習字)のほか12月にフラワーアレンジメント教室を開催してクリスマスとお正月に彩を添えています。また、夏休み期間中には子ども教室(工作・ニュースポーツ・映画鑑賞)を開催し、子どもたちの成長につなげています。

令和5年4月に備中町歴史研究会と共同で「高瀬舟の歴史散策会」を開催しました。令和5年2月、数百年の時を経て高瀬舟の船着場が発見されたことを絶好の好機と捉え、高瀬舟の歴史を学習しました。



村上鉄治 館長

笠神の文字岩(国指定史跡)から河岸間屋、井川河岸船着場まで巡回し、江草正光備中町歴史研究会長からポイントごとに分かりやすい説明を受けて、往時の備中町に思いを馳せました。

☎備中公民館 ☎ 45-4515



子ども教室でニュースポーツを楽しむ



高瀬舟の歴史散策会